

# 紫雲児の心

二日間の臨時休校の後に、2学期がスタート。9月16日までの部活動停止、無観客で実施した体育祭と、コロナに翻弄された2学期のスタートとなりました。

しかし、生徒たちは限られた条件、状況の中で精一杯の活動を行いました。体育祭は大変充実したものになり、拍手の鳴り止まない感動的な閉会式となりました。

2日遅れの2学期始業式は感染予防のため、初めて放送で行いました。以下は、その時にお話した内容です。



校長 山田 清

おはようございます。

校内で新型コロナウイルス感染症の陽性反応者が確認されたことは、すでにメールでお知らせしたとおりです。

陽性反応があった人と接触の可能性がある人たちへのPCR検査を行ったところ、昨日全員の陰性が確認され、今日から学校が再開されました。

生徒の皆さんやおうちの方の中には、不安な気持ちをもっている人もいます。この感染症はいつ自分が当事者になるか分かりません。正しい知識をもって、正しく恐れ、正しく行動することが大切です。

皆さんにあらためてお願いがあります。誰が感染したのかを詮索したり、SNSなどで不用意に今回のことを発信したりしないでください。

感染した人やそのご家族はただでさえ、辛い思いをしています。いまこそ想像力を発揮してください。けっして誤った知識や情報に基づいた差別や偏見、誹謗中傷、うわさ話などはしないでください。

こういうときこそ学校の真価が問われるのです。紫雲寺中学校の生徒が他から尊敬、信頼される生徒であること、紫雲寺中学校が温かい学校であることを信じています。

よろしくをお願いします。

この後、教頭が今後のことや具体的な感染対策などについてお話をしました。

## お詫びとお願い

1学期の通知表で記載ミスが数件ありました。お詫びを申し上げます。学校から保護者の皆様に様々な文書、通知表などのお知らせが出ます。もちろん私達は複数の目で確認し、間違いがないようにはしています。残念ながら、それでもミスがありました。

ミスにお気づきの場合は、どうぞ遠慮なく学校に問い合わせてください。また、文書等だけでなく、学校の各種対応について疑問な点があった場合も同様です。

学校の対応が明らかに不適切な場合もあるでしょうし、誤解がある場合、情報不足の場合もあります。風通しのよい状況で、学校と家庭が生徒の成長のために同じ方向を向いていけることを願っています。

